

仕 様 書

1. 委託名

樹木薬剤散布業務委託

2. 目的

門真市内の公園、緑道及び公共施設内の樹木（サクラ）に発生する害虫に対して薬剤を散布し防除することを目的とする。

3. 契約期間

契約締結日から令和7年10月31日まで

4. 契約場所

別紙「令和7年度樹木薬剤散布表」参照

5. 支払方法

すべての業務終了後、完了払とする。

6. 使用薬剤

- (1) 使用薬剤は、スミチオン乳剤とし、展着剤を混合すること。
また、その他の薬剤を使用する場合は、監督職員と協議すること。
- (2) 薬剤の使用に関しては、毒物及び農薬取締法等の農薬関連法規及びメーカーで定められている使用安全基準、使用方法を遵守すること。
- (3) 使用材料の数量等は監督員の確認を受け、使用後の空ビン又はラベル等は検査時に提出するものとする。

7. 業務内容

- (1) 散布時には、天候、風向き等に十分注意し、他の影響のないように作業すること。万一損害を与えた場合には、受託者の責任において処理すること。
- (2) 散布作業は、人体への影響を十分考慮し、ゴム手袋、マスク、帽子、メガネ、被服等完全なものを着用すること。
- (3) 材料（薬剤、展着剤）は、効力の維持、安全性を考慮し保管すること。
- (4) 散布は四方より樹木全体に掛け残しのないよう十分掛けること。

- (5) 効果的に防除をするために監督職員と十分連絡をとり、害虫発生と同時に散布を行うこと。また、適期に散布を行うため、受託者においても定期的にパトロールを行うこと。
- (6) 散布回数は年3回とし、下記期間を基本とする。
 - 1回目： 契約締結～6月上旬
 - 2回目： 6月下旬～7月上旬
 - 3回目： 9月上旬～9月下旬
- (7) 監督員の指示により、散布作業を中止させることがある。

8. 安全管理

- (1) 監督職員の指示及び民家に隣接する場所については、散布前に必ず住民に周知するものとし、その方法は監督職員の指示に従うこと。
- (2) 歩行者、通行車両等には施工位置及び時期を知らせ、交通整理員を配置して誘導するように十分安全管理を行うこと。また、交通量、利用者の多い場所は監督職員と協議のうえ、比較的少ない時間帯を選び散布すること。
- (3) 薬剤、展着剤の空きビンは、監督員の指示により危険のないように処理すること。
- (4) 付近の施設、車輛等を汚染することのないよう、万全の対策をとること。

9. 検査、成果品

- (1) 薬剤、展着剤については納品書を添付することとし、空きビンについては監督員の検査を受けること。
- (2) 施工中の状況を示す写真を撮影し、アルバムに整理の上、業務日報とともに提出すること。